

講義名	小売業態論		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	田中 康仁		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 1時限		
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2014年度 サービス産業学部 観光学科 / 2014年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2014年度 商学部 商学科 / 2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2013年度 サービス産業学部 観光学科 / 2013年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2013年度 商学部 商学科 / 2012年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	41051

主題と概要

小売業態論では、我々の最も身近な流通の世界を細かく観察し、それらを整理し、一つの枠組みで理解できることを目指す。

まず、小売業の新しいタイプを取り上げて、それぞれがどのような特徴をもち、どのようにして誕生してきたのか、今日までどのように進化してきたのかを学ぶ。次に、小売業は消費者との接点からだけでなく、川上の卸売業はもちろぬ、情報や物流技術の発展によって支えられていることを理解してもらう。

到達目標

さまざまなタイプの小売業の特徴を理解する。
小売業を支える仕組みの変化を理解する。

提出課題

授業の理解度を確認する課題レポートを課す。

評価の基準

課題レポート、期末試験によって総合的に評価する。
中間レポート：30%、期末試験：70%

履修にあたっての注意・助言他

私語厳禁
この講義は、教科書の内容に沿ってパワーポイントを用いて行う。講義中に直接、教科書を参照するような指示は特に行わないが、講義は受講者各自が教科書を読むことを前提に進める。予習・復習を含めて自主学習をしっかりと行いつつ講義に臨むこと。
講義の進め方やルール・評価方法に関する詳細の説明・確認は初回の授業に行う。

教科書

. 1 からの流通システム.	崔相鐵・岸本徹也	碩学舎	2400	ISBN978-4-
----------------	----------	-----	------	------------

プリント資料及び参考文献

適宜、配布および紹介する。

参考文献
石井淳蔵『日本企業のマーケティング行動』日本経済新聞社、1984年
石原武政『商業組織の内部編成』白桃書房、2000年
石原武政・矢作敏行編『日本の流通100年』日本経済新聞社、2004年
大阪市立大学商学部編『ビジネス・エッセンシャルズ 流通』有斐閣、2002年

授業計画

- 1 ガイダンス、日本における小売業態の生成と進化
- 2 商業集積
- 3 呉服系百貨店
- 4 鉄道系百貨店
- 5 総合スーパー
- 6 食品スーパー
- 7 コンビニエンスストア
- 8 均一価格店
- 9 ドラッグストア
- 10 総合ディスカウントストア
- 11 家電量販店
- 12 紳士服量販店
- 13 家具専門店
- 14 衣料専門店
- 15 オンラインモール

予習・復習

- * 各回の講義資料（教科書）の予習：各1時間×14回=14時間
- * 各回の講義内容の復習：各30分×15回=7時間30分
- * 中間レポートの作成：4時間
- * 期末試験の準備：4時間30分

備考